

平成 18 年 6 月 10 日

第 37 回 番組審議委員会 議事録

1. 開催日時 平成 18 年 5 月 31 日
2. 開催場所 株式会社 奈良シティエムコミュニケーションズ
3. 委員総数 7 名
出席委員数 4 名
- 出席委員の氏名 佐久間 重彰、玉置 知子、藤井 和美、森元 賢治、
欠席委員の氏名 大矢 康子、滝 直子、西田 哲雄
(アンケート提出)
- 放送局側出席者 中川 直子、大上 俊子
4. 議 事 平成 18 年度委員長選出
番組審議
その他
5. 議事の概要 ○委員長選出
委 員 長 森元 賢治
副委員長 佐久間 重彰
- 番組審議 試聴番組について説明
- 「ほのぼのラジオ」内コーナー「なんちゃって英会話」「タイムスリップ江戸時代」**
- 毎週土曜日 午後 2 時から 2 時間の番組です。55 歳以上のボランティアパーソナリティが、団塊の世代向けに情報を楽しみ茶の間でのおしゃべりのような雰囲気でお届けしています。年金・家庭菜園・スローライフ・簡単英会話・江戸時代の生活等の話題の中から、今回は**「なんちゃって英会話」「タイムスリップ江戸時代」**のコーナーをお聴きいただきます。音楽もかけていますが、今回は編集の段階で短く割愛しています。ご意見をお聞かせください。
- 「ならちょっと散策なび」**
- 市民参加番組時間枠での放送です。ならボランティアプロダクションの企画・制作です。毎週火曜日の午前 9 時と午後 5 時 30 分から 5 分間の番組です。奈良市を中心とする ちょっと散策 できるような場所を紹介しています。リポーターが寺社仏閣や、自治会の由来、町並みの魅力を紹介しています。今回は大和郡山市今国府町です。
感想をお聞かせ下さい。
6. 審議内容 番組審議
(1) 番組試聴
委員よりの意見
- 「ほのぼのラジオ」内コーナー「なんちゃって英会話」「タイムスリップ江戸**

時代」

英会話のレッスン・江戸知識など、一種耳学がまさにほのぼのとした雰囲気の中で、番組が流れて愉快地聞けました。笑いが少し、声にかぶさって聞きづらいところがありました。

「なんちゃって英会話」がとても楽しく聞けました。簡単英会話のはじめの部分は少しわかりにくかったのですが、後半はとても覚えやすいと思いました。

「なんちゃって英会話」はパーソナリティのトークがおもしろく、英語にあまり興味がなかったが楽しく聞けました。

「なんちゃって英会話」は簡単英会話ということであれば、会話が複雑すぎる英文だと思います。ターゲットになるフレーズを重点的にした方がよいのではないのでしょうか？ 久し振りに英語にふれ、教育番組のような堅さもなく、楽しく番組がすすめられているのに好感を持ちました。もう少し、スローで、1~2回通してもらえると、耳も慣れて聞き取る楽しさと、話す興味が増すと思います。

楽しく聞けましたが、笑いながらが多いので聞き取りにくいでした。

楽しい雰囲気は良いのですが、スタジオ内の盛り上がりだけで、聞く側を楽しくさせないので、若い世代は聞かないかもしれないと感じました。

「タイムスリップ江戸時代」は江戸時代が伝わる話とか、知らないことが聞けて勉強になります。

教科書に載っていない知識で興味がわきました。

「タイムスリップ江戸時代」は最初の人参の話題は興味を引く内容だと思います。後の話しは話題が頻繁にかわり、内容が掴みにくかったので少し退屈しました。もっと内容をしぼった方がよいと思います。

○「ならちょっと散策なび」

非常に聞きやすく内容にも興味を持ってました。

もう少し時間が短くても良いのではないかと思いました。退屈しないギリギリの時間かも知れません。

地域の情報や歴史など、短時間で勉強できるうれしい番組だなあと感じました。

普段なにげなく通り過ぎている町々を掘り下げて紹介されると、今度はちょっと車を降りて歩いてみようかなと思いました。

レポートの中に町の雑音や、町の人達の生の声、メッセージなども入るともっと膨らみがでるのではないかと思いました。

5分間をよくまとめて、わかりやすく町の説明が聞けました。人の知らざる由緒あるところ、有名・無名にかかわらず取り上げてラジオという光を当ててほしいと思います。

少し時間が短いと思いました。自治会の由来はとてもよくわかりました。

7．会社からの答申

ご提案頂きました内容について検討させていただきます。

8．審議機関の答申または、改善に対してとった処置およびその年月日

パーソナリティに対し、議事録の配布（6月中旬予定）

9．審議機関の答申または、意見を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

第37回番組審議委員会議事録は、事務所と一般見学者スペースに据置き、また、当社ホームページ（<http://www.nara.fm>）にて、6月中旬公表。

10．その他参考となる事項

なし